

議案第37号 平成25年度 生駒市一般会計補正予算案の概要(6月) (報道資料)

一般会計(第2回)

予算額

平成25年度6月補正予算額 2,199万9千円
 平成25年度6月補正後予算額 363億1,758万9千円

東日本大震災や北朝鮮によるミサイル発射事案を踏まえ、住民への災害情報伝達手段の多重化・多様化を推進し、緊急時の情報伝達体制の強化を図るため、平成24年度国の補正予算(第1号)に係る防災情報通信設備整備事業交付金(補助率10/10)を活用し、全国瞬時警報システム(Jアラート)の受信機と市民への情報提供手段(「緊急速報メール」及び登録制メール「緊急災害情報メール」)の間に自動起動装置を整備する。

歳出 (金額:千円)

所 属	項 目	補 正 額
危機管理課	防災施設整備事業費 全国瞬時警報システム整備委託料	21,999

歳入 (金額:千円)

所 属	項 目	補 正 額
危機管理課	全国瞬時警報システム整備事業補助金(国庫補助金)	21,999

平成26年1月のベルテラスいこま自動車駐車場(生駒駅北口再開発第二地区)の開設に伴い、指定管理者による複数年度の指定管理業務委託を行うにあたり、あらかじめ債務負担行為として予算措置を講ずる必要があることから補正予算を提案する。

債務負担行為 (金額:千円)

所 属	項 目	限度額及び期間
(追加) 生活安全課	ベルテラスいこま駐車場管理業務	56,970 (H26~H27)

問い合わせ先 財政
 課長 大西 (内線271)

(報道資料)

全国瞬時警報システム（Ｊアラート）自動起動装置整備事業

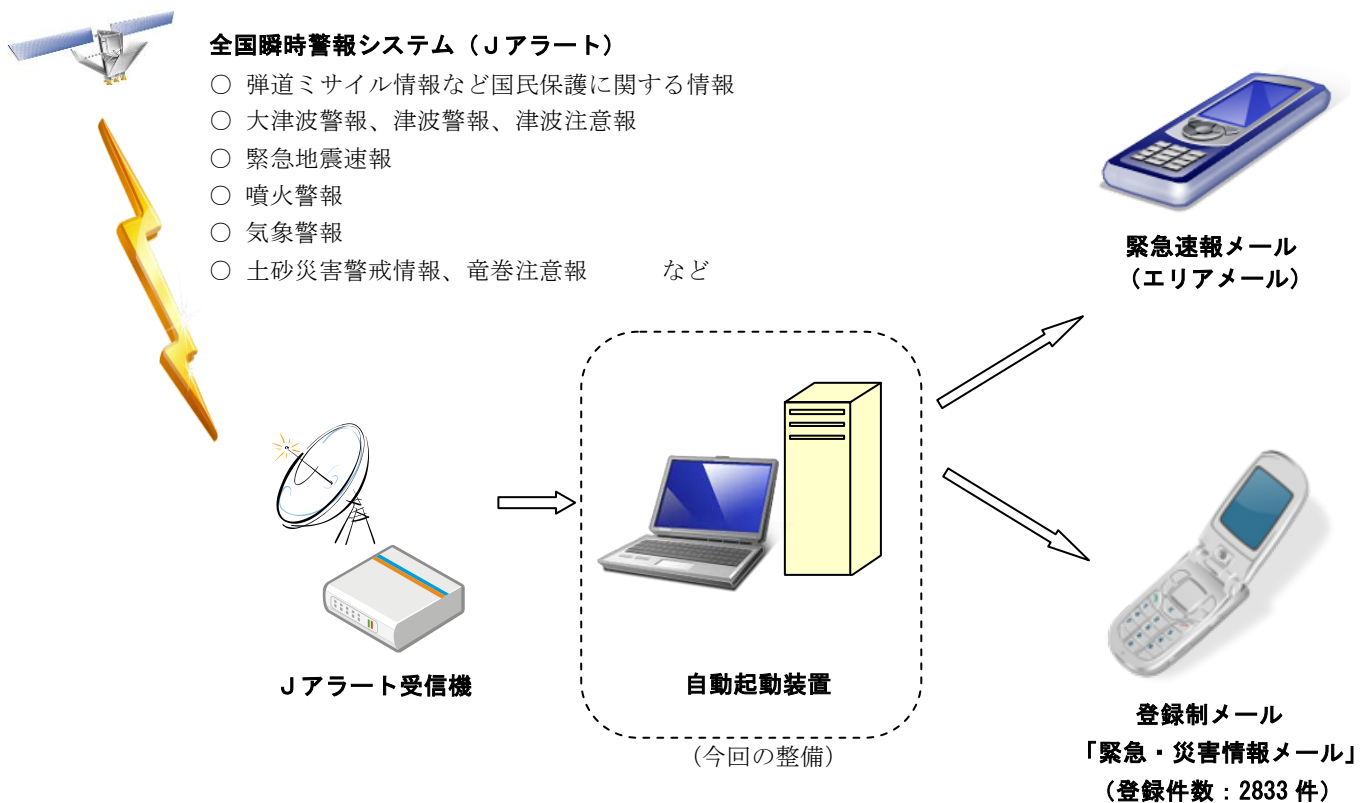
目 的 東日本大震災、昨年の北朝鮮によるミサイル発射事案等を踏まえ、住民への災害情報の伝達手段の多重化・多様化を推進し、緊急時の情報伝達体制を強化する。

事業内容 国（内閣官房・気象庁から消防庁を経由）が全国瞬時警報システム（Ｊアラート）で発信する情報を、本市の登録制メール「緊急・災害情報メール」と携帯電話大手３社が提供する「緊急速報メール（エリアメール）」で瞬時に市民へ配信するための自動起動装置を整備する。

事業費 2, 199万9千円

財 源 防災情報通信設備整備事業交付金（国の平成24年度第1回補正予算）
補助率10／10（限度額2, 300万円）

<イメージ図>



問合せ：危機管理課 課長 平井（内線251）